

## ●地域リーダーさんの紹介●

★今年度の新しい地域リーダーさんが決まりました。★前年度の地域リーダーさん、ありがとうございました。

**A 地区**

曾谷・富士見町・ひばりが丘・  
桜町・水神町・本町・末広・  
河原町 他



支援会員になり  
三年弱です。四年生男児のお  
稽古事に付き添いしています。  
歌を歌いながら  
いろいろな遊びに一緒に参加し楽しんでいます。ご両  
親の願い通り多くのお友達ができる  
ように力添えできればと思っています。

**B 地区**

新町・南が丘・平沢・  
今泉・緑町・鈴張・尾尻・  
西大竹・立野台・清水町 他



子育て真最中の母親の一人として、できる範囲で楽しくサポートしています。サポートを通して子育てを見つめ直す機会にもなり、これからもお役に立てればと思っています。

**C 地区**

鶴巻(北・南)・北矢名・  
南矢名・下大槻



子どもを多くの人が慈しみ育てています。私達もその一端を担っていることに誇りと大きな喜びを感じています。

子ども達とかかわり多くの事を学び、楽しい日々を送る事ができました。今後も皆様方と協力し合い、楽しいサポートが出来ればと思います。一年間よろしくお願い致します。

**D 地区**

柳川・菖蒲・松原・  
若松・堀西・渋沢・千村・曲松  
沼代新町・掘山下 他



ファミリーサポート制度の充実に微力ながらお手伝いしていきたいと思っております。広く皆様のご意見をお聞かせ頂き地域リーダーの活動に繁栄して行きたいと思います。

**E 地区**

東田原・寺山・落合・  
名古木・菖蒲・横野・戸川・  
普基・三屋・西田原・羽根 他



ファミサポのお仕事を始めて約一年足らずですが子ども達が私の中で「スー」と体に馴染んでいくようなお仕事だとさえ感じながら今日までやらせて頂きました。お母さんや子ども達の喜んで頂ける顔が自分の活動とエネルギーになりこれからも子ども達と同じ目線で楽しめる様に日々活動して行きたいと思っております。

## おもちゃ作り 支援会員 三戸恵美子さん(B地区)

### みんなで楽しくつくるみょう フニュフニュ風船

#### 材料(1コ分)

- ゴム風船1コ
- じょうご用の紙
- よく乾かした500mlペットボトル1本
- 小麦粉 1cup
- 毛糸 適量
- 目玉シールまたは油性ペン



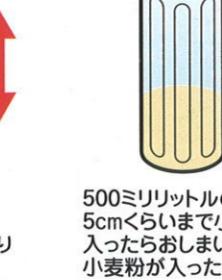
A4サイズくらいの紙をくるくる丸め、円すい形にしてテープで止めじょうごをつくる



小麦粉をさっと1CUP入れる



③



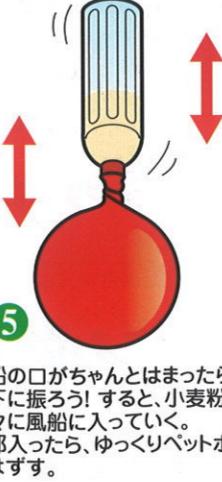
500ミリリットルの底から5cmくらいまで小麦粉が入ったおしまい(1cup 小麦粉が入ったら終り)。

④ 少し膨らませた風船を③にはめる(膨らませ空気が入ったままはめるのがポイント)。

大人の手のこぶし  
大にふくらませる



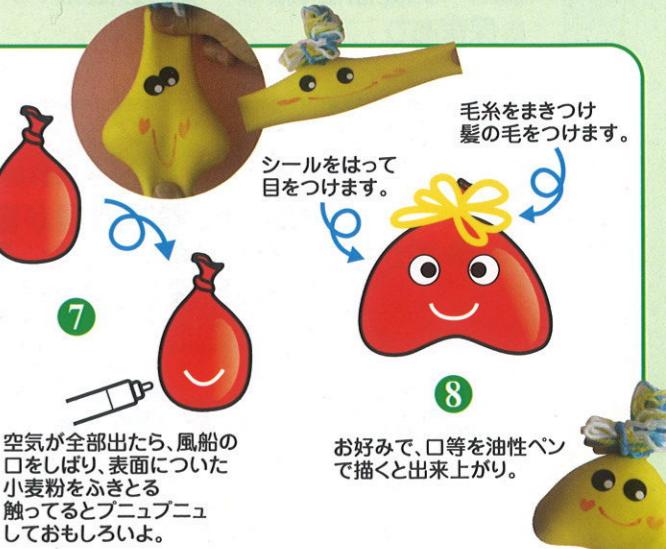
⑤  
1~2度  
ひねってから  
かぶせます。



風船の口がちゃんとまつたら、  
上下に振ろう!すると、小麦粉が  
徐々に風船に入っていく。  
全部入ったら、ゆっくりペットボトル  
をはずす。



ふうせんの口を  
指で押さえつけ  
真空になるように  
空気を抜く

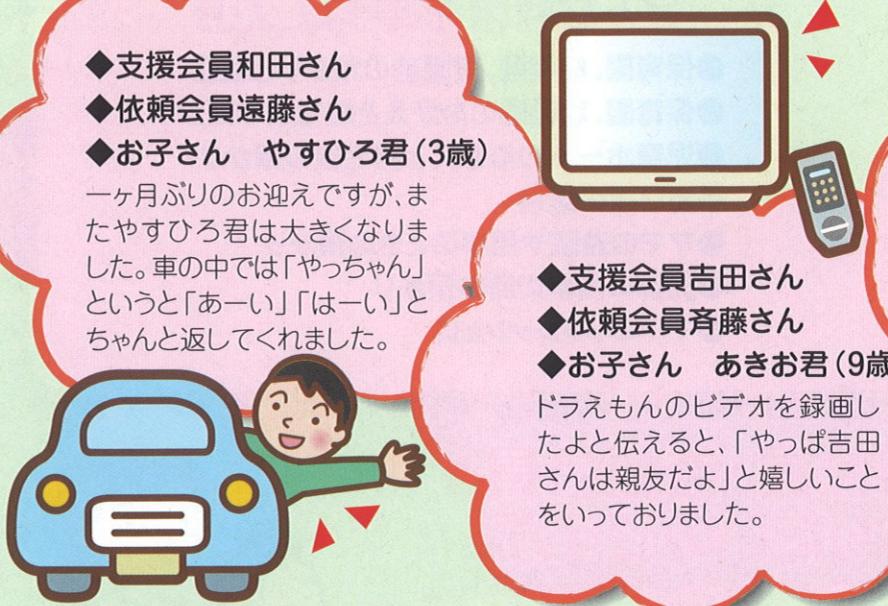


お好みで、口等を油性ペン  
で描くと出来上がり。

## ●日々のサポートから●

- ◆支援会員和田さん
- ◆依頼会員遠藤さん
- ◆お子さん やすひろ君(3歳)

一ヶ月ぶりのお迎えですが、またやすひろ君は大きくなりました。車の中では「やっちゃん」というと「あーい」「はーい」とちゃんと返してくれました。



- ◆支援会員吉田さん
- ◆依頼会員斎藤さん
- ◆お子さん あきお君(9歳)

ドラえもんのビデオを録画したよと伝えると、「やっぱ吉田さんは親友だよ」と嬉しいことをいっておりました。

- ◆支援会員嶋袋さん
- ◆依頼会員佐々木さん
- ◆お子さん なおちゃん(10歳)

久しぶりのサポートでした。「お魚屋さんで買い物していたでしょう。」と私達親子を見かけたようでニコニコ(ニヤニヤ?)しながら話してくれました。今日はクラブ活動もあり楽しかったようです。10歳の誕生日にプレゼントをもらったと教えてくれました。「何を?」と聞いたらヒ・ミ・ツだそうです。



## お子さんの成長と共に私達も歩んでいきます

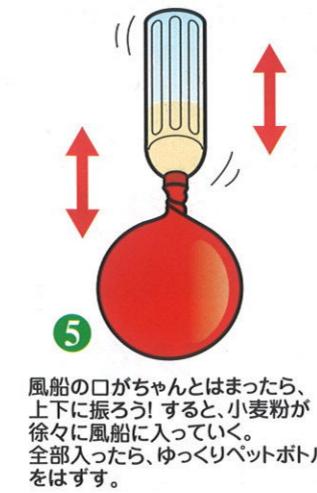
育児休暇も明け保育園に入園したと思ったら、環境の変化で急に熱を出したり、カゼや伝染病にかかり大慌て。仕事に復帰したばかりで休みは取れないし、取りにくいしどうしよう…。

このようなケースがたくさんあります。その都度保育園側はファミサポの利用をすすめておりますが、若い親達は見ず知らずの人と関わる事に躊躇し、めんどくさい、おっことうといった思いでなかなか気持ちが吹っ切れない様子です。 “こんなはずではなかったのに”とストレスもたまり、親子関係もギクシャクしたり、保育園への不満も募ってきます。しかし、ファミサポの存在を理解しステキな支援会員さんにめぐり会うことができた時、親の顔が変わります。“助かった悩まなくていいんだ、安心して仕事にうち込める”と。

保育園は子育て支援の拠点になりつつも、すべてのニーズに答えられていませんが、それぞれの機関が連携を取り合って支援して行く事がとても大切だとつくづく感じます。

依頼会員さんはファミサポにお世話になる時は、気持ちも体もぎりぎりで身動きとれない状況の時が多いかと思いますが親も子も頑張っている事を認めてやり“それでいいんですよ”と言ってあげてください。依頼会員さんは心の拠り所を求めています。安心感と子育ての楽しさ、人を信じる気持ちを支援会員さんの見守りの中から感じとてもらえたたらと思います。これからも秦野の子、我が子や孫と思って多くの方の温かい目で見守って頂ければと思います。

秦野市立渋沢保育園 園長 鎌田初子



※風船なのでれっかしますので、車の中や日光のある所での保管はおやめください。風船が薄くなると中の小麦粉がでてきますのでご注意ください。